

全英連岐阜大会同日開催

第4回
岐阜県

高校生 英語ディベート大会

2005 The 4th Annual English Debate Competition For High School Students

11/19 [SAT]

会場：岐阜大学

〒501-1193 岐阜市柳戸1-2 TEL 058-293-2167

論題

English classes should be taught only by native speakers of English at high school level in Japan.

■ 賛成か反対か。 ■

(日本の高等学校における英語の授業は、英語を母国語とする教師のみで教えられるべきである)

★参加チーム受付中★
1チーム3人。各チーム2名まで補欠を登録出来る。
帰国子女は1チームあたり1名までとする

締め切り / 11月7日【月】

● 問い合わせ ●

宮川 純一 (高山西高等学校 TEL 0577-32-2590)
miyagawa@takanishi.ed.jp

真剣英語勝負
三つ指勝負

◆主催◆

高校生英語ディベート大会推進委員会

◆後援◆

全英連岐阜大会実行委員会
岐阜県 岐阜県教育委員会 高山市
高山市教育委員会 飛騨国際協会
全国教室ディベート連盟 日本ディベート協会

第4回岐阜県高校生英語ディベート大会実施要項

The 4th Annual Debate Competition in Gifu

(全国オープン参加)

全英連岐阜大会同日開催

- 主 催** 高校生英語ディベート大会推進委員会 会長 下屋浩実
Auspices EnglishDebate Competition for High School Students in Gifu.
President Shimoya, Hiromi
- 後 援** 全英連岐阜大会実行委員会
岐阜県 岐阜県教育委員会 高山市 高山市教育委員会 飛騨国際協会
全国教室ディベート連盟 日本ディベート協会
Support The Committee of the Gifu Conference for the National Federation
of the Prefectural English Teachers' Organizations
Gifu Prefecture Gifu Education Board Takayama city
Takayama Education Board Hida International Association
National Association of Debate in Education Japan Debate Association
- 日 時** 平成17年11月19日(土)(全英連大会2日目)
Date Nov. 19, 2005
- 会 場** 岐阜大学 〒501-1193 岐阜市柳戸1-2 TEL 058-293-2167
Place Gifu University 2-1 Yanado, Gifu city
- 協 賛** ベネッセコーポレーション カシオ計算機 学研
Sponsorship Benesse corporation Casio Gakken
- 対 象** 全国の高校生
Target High school students all over Japan
- チーム構成** 1チーム3人。各チーム2名まで補欠を登録出来る。
帰国子女は1チームあたり1名までとする
Team 3 students appear as a team, adding 2 more as supplemental.
Returnee should be at most one, for a team.
- 対戦方法** 予選ブロックは総当たり。各ブロック上位によるトーナメント戦。
各チームが最低3試合以上出来るよう試合を組みます。
How to have a match.
In the first block, any team are supposed to have games over all the other teams. Judging from the result of each block, best teams will be selected to go to final tournament. Each team will have at least 3 games.
- 論 題** Resolution for This Year.

"English classes should be taught
only by native speakers of English at high school level in Japan."

「日本の高等学校における英語の授業は、
英語を母国語とする教師のみで教えられるべきである。」賛成か反対か。

10. 日 程 Schedule

- 9:00 Reception 受付 Meeting for Judges ジャッジ打ち合わせ
9:30 Opening Ceremony 開会式
10:00 First Game starts 第1試合開始
16:20 Final Game finishes 終了
16:30 Celebration and closing ceremony 表彰式・閉会式
17:00 Dismissed 解散予定

11. 試合形式 Game Format

Affirmative Constructive Speech (3min)	肯定側立論 (3分)
Cross Examination from the Negative	否定側質疑 (3分)
Negative Constructive Speech	否定側立論 (3分)
Cross Examination from the Affirmative	肯定側質疑 (3分)
————— Preparation Time —————	準備時間 (3分)
First Negative Rebuttal	否定側第1反駁 (2分)
Cross Examination from the Affirmative	肯定側質疑 (2分)
First Affirmative Rebuttal	肯定側第1反駁 (2分)
Cross Examination from the Negative	否定側質疑 (2分)
————— Preparation Time —————	準備時間 (2分)
Second Negative Rebuttal	否定側第2反駁 (2分)
Second Affirmative Rebuttal	肯定側第2反駁 (2分)
	計 29分

- 注)・立論に対する質疑は必ず第1反駁者が行い、立論者のみが答える。(相談は可)
・第1反駁に対する質疑は必ず第2反駁者が行い、第1反駁者のみが答える。(相談は可)
・第2反駁では、新しい論点を述べてはならない。

12. 競技規則

競技は大会規則に基づいて行うものとする。大会規則は参加希望者に追って配布する。
また、周知の意味でジャッジセミナーおよび、事前講習会を開催する。

13. ジャッジセミナーおよび、事前講習会

4週間前の10月22日(土)に、ジャッジセミナーと同時に練習会を含めた事前講習会を開き、ルールの周知徹底、試合に向けての準備の方法などを確認する。

14. 大会参加申し込みは

11月7日(月)までとし、学校名と参加者名をFAX、またはEmailで事務局まで提出する。全英連岐阜大会実行委員会HPでも、申込みフォーマットがあります。
参加費は1チーム当たり1000円。当日お願いします。

15. 賞

1位から4位までに賞状、賞品。ほかに、ベストディベーター賞数名。
出演者全員に記念品。

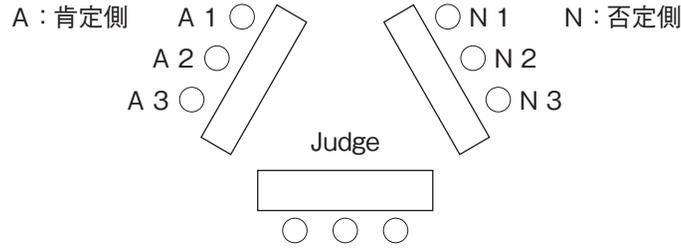
**集え、
全国の高校生!**

問い合わせ・連絡先

高校生英語ディベート大会推進委員会
事務局 高山西高等学校(宮川純一)
TEL 0577-32-2590
FAX 0577-33-9911
E-mail miyagawa@takanishi.ed.jp

※全英連岐阜大会においての折りに、ご自由にご観戦ください。また、会場から岐阜駅への定期バスは、全英連日程終了後も頻繁に出ていますので、ご利用下さい。

発言の順番



発言者	内 容	時間
A 1	肯定側立論（メリットを必ず3点出す）	3分
N 2 → A 1	否定側N 2からの質問に、肯定側A 1が答える	3分
N 1	否定側立論（デメリットを必ず3点出す）	3分
A 2 → N 1	肯定側A 2からの質問に、否定側N 1が答える	3分
準備時間		3分
N 2	否定側第1反芻（肯定側の立論に対して）	2分
A 3 → N 2	その反芻への質問 肯定側A 3からの質問に否定側N 2が答える	2分
A 2	肯定側第1反芻（否定側の立論に対して、と先ほどの第1反芻に対して再反芻）	2分
N 3 → A 2	その反芻への質問 肯定側N 3からの質問に否定側A 2が答える	2分
準備時間		2分
N 3	否定側第2反芻	2分
A 3	肯定側第2反芻	2分

計29分

フローシートを使おう

議論の流れが明確になるよう、全てのディベーターはフローシートを使いましょう。

ENGLISH DEBATE FLOW SHEET									
Resolution _____					Date / / 20__				
AFF _____					Judge _____				
NEG _____					P 2 _____				
P 3			P 2						
Affirmative Constructive Speech (3min)	Cross-exam of the AFF (3min)	Negative Constructive Speech (3min)	Cross-exam of the NEG (3min)	1st Negative Rebuttal (2min)	Cross-exam of the NEG (2min)	1st Affirmative Rebuttal (2min)	Cross-exam of the AFF (2min)	2st Negative Rebuttal (2min)	2st Affirmative Rebuttal (2min)
①									
②									
③									
		①							
		②							
		③							

ジャッジの方法 (概略)

- ジャッジは3人。試合後別室へ移る。メリット、デメリット合わせて6つの論点について1つずつ、立論で提示されたポイントが議論の末、潰されずに残っているか（信憑性があるか）を確認する。残っている場合○、半分ほど潰された、又はどちらとも言えない場合△、反駁が勝りほとんど潰された場合×と判定した後、再度比較検討し、総合的にどちら側が強く残ったかを最終的に判定し投票する。3 - 0又は、2 - 1で勝敗の判定を出す。
- その後、ジャッジは試合会場に戻り、試合についての講評と判定の基準となったポイントを述べる。最後にメインジャッジが判定を下す。
- コミュニケーション点をつける。予選リーグ内で勝敗が同率の場合、第2次基準となる。